

みんな
で
つ
く
る
「
わ
」

Reuse

Yamato tea bottle reuse

“To WA”

Bottle Design
Competition & Exhibition



リユースびん入り大和茶『と、わ(To WA)』

容器グラフィックデザイン・コンペティション&展覧会

応募期間：2012年7月26日[木] → 8月31日[金]

展覧会：2012年9月11日[火] → 9月23日[日]

プレゼンテーション+結果発表：2012年9月22日(土・祝) 13:00開始予定

展覧会・プレゼンテーション会場

奈良県立図書館エントランスホール

住所：奈良市大安寺西1丁目1000番地

主催 / World Seed   奈良県立図書館 (展覧会のみ)

協賛 /  能勢酒造株式会社  OKETANI  ガラスびんリサイクル促進協議会  binkyō 日本ガラスびん協会  東洋ガラス株式会社

びん再使用ネットワーク 新日本流通株式会社 株式会社 吉川商店 後援 / 社団法人日本グラフィックデザイナー協会奈良地区(JAGDA奈良)

応募作品
募集

リユースびん入り大和茶『と、わ(To WA)』

容器グラフィックデザイン・コンペティション&展覧会

募集
要項

みんなで作る、地域と環境の「和・環・輪」

奈良の豊かな自然に育てられ、その歴史を歩んできた大和茶は、一服の「和」をもって人と人との「輪」をつないでくれる飲み物です。そして、透明のきらめきと丸い口当たりで、時代を超えて愛され続けてきたびん。今もなお100%天然素材でつくられるこの循環型資源は、人と環境の「輪」をつなぐ「環」な容器です。大和茶をリユースびんに詰め、お届けする。それは地域と環境の「和・環・輪」をつなぐこと、そしてそれは多くの方に携わっていただくべき仕事だと考え、この新商品にふさわしい容器のグラフィックデザインを広く募集することにしました。また応募された作品の展覧会を開催することで、みんなで作る「わ」をカタチにしたいと考えております。たくさんのご応募、お待ちしております。

【『と、わ(To WA)』について】

World Seed(企画)、能勢酒造株式会社(製造・販売)、株式会社桶谷(流通・びん回収)、大和茶販売株式会社(茶葉提供)が、主に奈良県内の公共施設や飲食店・ホテルなど向けに提供するリユースびん入り大和茶です。地域と環境の「和・環・輪」をつなぐという意味から『と、わ』と名づけました。英語表記では『To WA』、『わ』へ向かうという意味も込められています。

【『NARA SALONE(ならサローネ)』について】

「奈良にジャンルを越えた表現者の交流の場をつくる」を目的として、展覧会や講演会、その他様々なイベントを開催する、ならそのクリエイティブ・プラットフォームです。

【日程】

応募期間：2012年7月26日(木)～8月31日(金)

展覧会：2012年9月11日(火)～9月23日(日)

プレゼンテーション+結果発表：2012年9月22日(土・祝) 13:00開始予定

【展覧会・プレゼンテーション会場】

奈良県立図書館情報館エントランスホール(住所：奈良市大安寺西1丁目1000番地)

【募集作品】

新商品・リユースびん入り大和茶『と、わ(To WA)』の容器グラフィックデザインを募集します。(透明ガラスびんに直接印刷・一色刷り)応募作品は、原則として上記日程で開催する展覧会に出展させていただきます。(公序良俗に反するなど、展示に際して問題があると判断した場合はこの限りではありません)また必ずオリジナル作品であることを条件とし、個人の場合は1人につき1点、グループの場合は1組につき1点の応募に限ります。尚、選出されたデザインの著作権はWorld Seedに帰属するものとします。

【応募対象】

全国のフリーデザイナー、インハウスデザイナー、デザイナーを目指す社会人・学生の個人、あるいはグループで、以下の要件を満たすことができる方。

- ・最終選考に残った場合、2012年9月22日(土・祝)のプレゼンテーションに参加できる方。(会場までの交通費として、上限¥20,000まで支給させていただきます)
- ・選出された場合、商品化まで責任を持ってデザインを完成させることができる方。

【応募方法】

オフィシャル・ホームページより応募用フォーマットデータ(illustratorデータ)をダウンロードし、下記内容をまとめた単頁のpdfファイル(完全データ)を応募ページよりアップロードしてご応募下さい。

- ・応募者の顔写真、または似顔絵など
- ・応募者のプロフィール
- ・容器グラフィックデザイン
- ・デザイン・コンセプト(400字まで)

応募用フォーマットデータ・ダウンロード先
<http://yamatocha-to-wa.com>

【審査方針】

リユースびん入り大和茶の魅力を最大限に伝える力があり、斬新性や実用性に優れ、デザイン自体に想いが込められているものであることに重点を置いて審査いたします。

【審査の流れ】

応募作品はすべて展覧会形式で展示し、「デザイン分野」、「大和茶分野」、「びん分野」から招いた各1名・合計3名のエグゼクティブ審査員からの得票に、一般来場者、奈良県内の飲食店・ホテルなどのバイヤー審査員からの得票を加味して5作品を選出、展覧会会場に応募者によるプレゼンテーションを行なった上で、再度エグゼクティブ審査員による審査を行い、最優秀作品1点を選出します。

【エグゼクティブ審査員プロフィール】



平野 遼太郎氏 (ひらの こうたろう)

1959年東京生まれ。「丸亀市猪熊弦一郎現代美術館」VI計画、「豊田市美術館」企画展、「東京国立博物館法隆寺宝物館」「国立国会図書館関西館」のサイン計画、「八幡ねじのデザインマネジメント」、「グッドデザイン賞トータルデザイン」など、公共施設や企業のアイデンティティ構築などの領域で、幅広くデザイン活動を行う。2010年春、活動の場を東京代官山から奈良吉野に移行。デザインの社会的価値の向上、環境美の創出を目指す。



中田 博文氏 (なかた ひろふみ)

1960年生まれ。JAならけんグループ 大和茶販売株式会社 営業部 営業課課長。奈良県内で栽培された大和茶の消費宣伝推進販売を行い、大和茶を全国へ発信するため、様々な取り組みをしています。大和茶は、平安時代(806年)に唐(現在の中国)から弘法大師が持ち帰り、奈良の地に植えさせたのがはじまりとされています。以来、大和茶は1000年以上受け継がれてきた、伝統ある茶です。



幸 智道氏 (ゆきともみち)

横浜国立大学経済学部卒業。1976年キリンビール株式会社入社。営業部、CSR推進部などを経て、2010年3月ガラスびんリサイクル促進協議会事務局長に就任。資源循環型社会の構築に寄与することを目的に、ガラスびんの3Rをいっそう効率的に推進するための事業に広く取り組んでいます。地域や市場特性に合わせたガラスびんリユースシステムの再構築は、その中で最も重要な課題となっています。

【表彰】

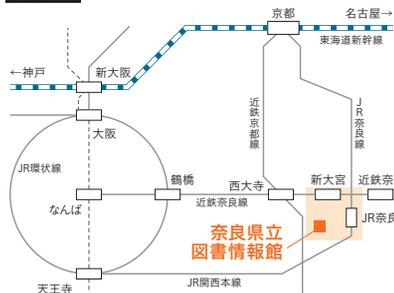
2012年9月22日(土)、プレゼンテーション終了後に最優秀作品1点を選出し、表彰します。

- ・最優秀作品1点：商品売上げ金額のうち¥2/本を賞金とします。

※ただし期間は発売より5年間に限ります。商品の発売は2012年内予定。

《参考》想定販売本数：50万本/5年(当数値は販売量を保証するものではありません)

広域MAP



周辺MAP



【会場までの交通のご案内】

- 近鉄奈良駅より
奈良交通バス停(8番のりば)から「県立図書館行き(22系統)」に乗りし、終点。所要時間約20分。
- JR奈良駅より
奈良交通バス停(10番のりば)から「県立図書館行き(22系統)」に乗りし、終点。所要時間約15分。
- 近鉄新大宮駅より
駅南口バス停から「四条大路西町行き(8系統)」に乗りし、県立図書館西口下車。徒歩5分。所要時間約15分。
- 自家用車利用
国道24号線の柏木町交差点を東に折れ、1つ目の信号を左折。約700メートル先の左手側。駐車スペース：普通車311台。
1時間までは無料、それ以降は1時間毎に100円。

お問い合わせ <http://yamatocha-to-wa.com>



リユースびん入り大和茶『と、わ(To WA)』



@yamatocha_to_wa

NARA SALONE
“ならサローネ”